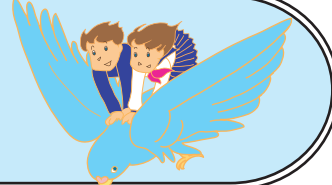


交通遺児育英会機関紙

©平成20年7月15日発行
発行・財団法人交通遺児育英会
〒102- 東京都千代田区平河町2-6-1
0093 (電話) 0 3 (3 5 5 6) 0 7 7 1
(HP) http://www.kotsujiji.com

君とつばさ



予定通り10月から

コンビニからの返還始動

「君とつばさ」第283号ですでお知らせしたように、奨学金の返還が、新たにコンビニからも送金できるようになる。予定通り、本年10月分の返還金から始められる。

コンビニからの振り込み送金のメリットには――
第1点は、振込手数料が本会負担になり、皆さんに手数料負担をさせないことである。
コンビニ送金を導入するにあたり、銀行、郵便局（ゆうちょ銀行）からの送金についても手数料を本会が負担することを検討したが、これらの機関の手数料取扱いが本会の事務処理基

返還に利用できる店舗名・店舗数 (総計 42,890店)

店舗名	店舗数
セブン-イレブン	11,747
ローソン	8,576
ファミリーマート	6,971
デイリーヤマザキ	1,434
ヤマザキデイリーストア	236
タイムリー	89
サークルK	3,012
サンクス	3,223
ミニストップ	1,849
a m / p m	988
スリーエフ	631
ポプラ	666
生活彩家	60
くらしハウス	16
スリーエイト	32
コミュニティ・ストア	229
セーブオン	552
セイコーマート	1,015
スーパー	91
ハセガワストア	19
ココストア(含む旧ホットスーパー)	737
エブリワン	222
MMK設置店	495

「君とつばさ」第283号ですでお知らせしたように、奨学金の返還が、新たにコンビニからも送金できるようになる。予定通り、本年10月分の返還金から始められる。

開店しており、利用できるコンビニもほぼすべてのコンビニを網羅しており、その店舗数は全国で約4万3000店(表参照)と郵便局や銀行よりはるかに多い。

返還者は、日中は仕事や家事に忙しくなかなか銀行や郵便局に行く時間が取れないとの声をよく聞く。その点、コンビニは使い勝手が格段に良くなるものと思われる。

本年10月以降の振込送金には、コンビニからの送金をぜひ活用していただきたい。

●事業報告
1 奨学生の採用
19年度の新規採用者数は、高校248人、大学214人、大学院11人、専修学校87人、各種学校4人で、前年度に比べ62人減の合計564人。一方、継続採用者数も同様に漸減し、年間貸与者数は、前年度比94人減の1702人となった。

入學一時金の利用者は、進学準備金を18度中に借りた人が60人いたため、前年度比80人減の335人。また、昨年度から始めた進学準備金の利用者は71人いた。

寄付金、2倍以上増える

理事会、評議員 19年度事業・決算報告を承認

この結果、19年度の奨学金、入學一時金、進学準備金の貸与総額は、前年度より1081万円減の11億4195万円だった。

3 奨学生の補導
高校奨学生と保護者のつどいは中部、近畿地区を対象に開催し、参加者は52家族106人で、参加率23.3%。

4 資金造成
寄付金収入は4億7600万円、前年度の2倍以上であった。主たる要因は、大口遺贈が10件、約3億円あったこと、遺産や香典からの寄付に高額なものがあつたためである。

●収支決算状況
事業活動収支差額は、3億2600万円の黒字。この要因は、寄付金収入が大幅に増加したことによる。

「おこわり」奨学生Q&Aは休載します。タートさせた第2次長期事業計画は、着実に進展している。

この結果、当期収支差額は3100万円の黒字となった。

この結果、当期収支差額は3100万円の黒字となった。

この結果、当期収支差額は3100万円の黒字となった。

この結果、当期収支差額は3100万円の黒字となった。

この結果、当期収支差額は3100万円の黒字となった。

この結果、当期収支差額は3100万円の黒字となった。



石橋 健一

奨学生の皆さまへ

タフで優しく

(財)交通遺児育英会 専務理事

「タフでなければ生きていけない。優しくなければ生きていく資格がない」。これは、1958年に出版された探偵小説の主人公フィリップ・マーロウのセリフです。今の社会も私たちにタフであることを要求していますが、そのタフさ加減は、マーロウの想像を超えているかもしれません。

たとえば、現在の15～24歳の非正規雇用者の比率が男性で45%、女性で50%、しかもパートタイム賃金はフルタイム賃金の半分にも満たないというデータがあります。さらに日本のフルタイムとパートタイム社員の賃金格差は先進諸国の中では一番大きいのです。このような不公正を許す政治、経済、文化には優しさが欠けており、豊かとは言えません。

私たちが働き始めた時代は、漠然としていましたが、行く先に夢を感じ、不安を意識することもなく、心は寛いでいたように思います。現在、物は豊かであるのに、若い人たちは自分のすぐ隣に深い淵があるようなストレスを感じているのではないのでしょうか。

だからタフでなければ……といっても、誰もが生まれつきタフなわけではありません。私たちは皆さんが修学中に新しい学問に挑戦し、新しい友人と交流する中で、頭と心と身体をタフに鍛えて、それに比例した優しさを持つ人になって欲しいと思っています。そのために出来るかぎりの支援をします。そして成長した皆さんと私たちが一緒になってわが国に真の豊かさをとり戻したいものです。

奨学生数の推移 (6月1日現在)

	20年度	19年度	18年度
高校・高専	639人(165人)	677人(189人)	682人(196人)
大学・短大	660人(145人)	677人(168人)	688人(178人)
専修・各種	174人(58人)	188人(63人)	203人(86人)
計	1,473人(368人)	1,542人(420人)	1,573人(460人)

()内は本採用者数

今年度の予約採用368人

交通遺児育英会は、予約決定者の中で、今春、上級学校に入学した368人の本採用を決定し、6月1日付で通知した。

2年生以上の継続採用などを含めた奨学生の総数は、高校161人、高専・専攻科4人、大学134人、短大11人、専修学校56人、各種学校2人で、前年同期に比べ52人の減となった。

この結果、奨学生総数に占める高校・高専と大学・短大の総数が逆転した。奨学生の減少は、交通事故死者数の減少、少子化、遺児家庭把握の困難化などの諸事情が考えられる。

この結果、奨学生総数に占める高校・高専と大学・短大の総数が逆転した。奨学生の減少は、交通事故死者数の減少、少子化、遺児家庭把握の困難化などの諸事情が考えられる。

心塾所沢寮を開設



交通遺児育英会は5月1日、埼玉県所沢市に心塾所沢寮を開設した。

この寮は、本会に深いご理解をいただいている渡辺昌義氏のご好意で、3階建てマンションの2室を提供していただいたものである。

心塾生には朗報であろう。部屋はワンルームで、キッチン、バスに加え、冷暖房、電動ベッド、冷蔵庫などが備え付けられ、また光ケーブルが導入済み。ただし、自炊であることから塾費は無料となっている。

現在、東京寮から2名の大学生が移り、緑に囲まれた静かな環境なかで、充実した学生生活を送っている。

